

2022年度

決算のお知らせ

去る7月13日に開催されました組合会において、2022年度決算が承認されましたので、その概要をお知らせします。

事業運営における基本方針

皆さまからお預りした保険料を適切に活用し、次の基本方針等に基づき事業を運営しました。

- ① 加入者のセーフティネットとして、生活の安定に貢献すること ② 加入者の健康の保持増進に寄与すること

主なトピック

- 過去からの収支の黒字により準備金/積立金が増加したため、保険料を引き下げた。(8.384%→6%)。
- 健康診断・保健指導は2020、2021年とコロナの影響で実施状況が悪化していたが、2022年度は新型コロナウイルス感染症が蔓延する前の2019年度のレベルには達しなかったが、実施状況は改善した。
- 厚労省作成のスコアリングレポート2022年度版(2021年度実績分)で、「健康状態」と「生活習慣」は全般的に高評価を受けた。一方、「特定健診・特定保健指導の実施状況」について、2020年度実績はコロナ禍により健診の受診が控えられたことや、保健指導の中止が影響して最低評価だったが、2021年度実績ではコロナ禍の影響が軽減し、中位の評価に改善した。
- 「健康投資補助」事業を実施し、約9割の被保険者が健康投資を行った。
- 保健事業に対する満足度アンケート調査を実施し、約7割の回答をいただき、認知度は11事業中7事業が7割超え、満足度は10事業が「とても満足」、「やや満足」の合計で9割以上であった。

一般勘定

健康保険にかかわる費用勘定

収入合計

50億87百万円

支出合計

44億25百万円

収支差引額

6億62百万円

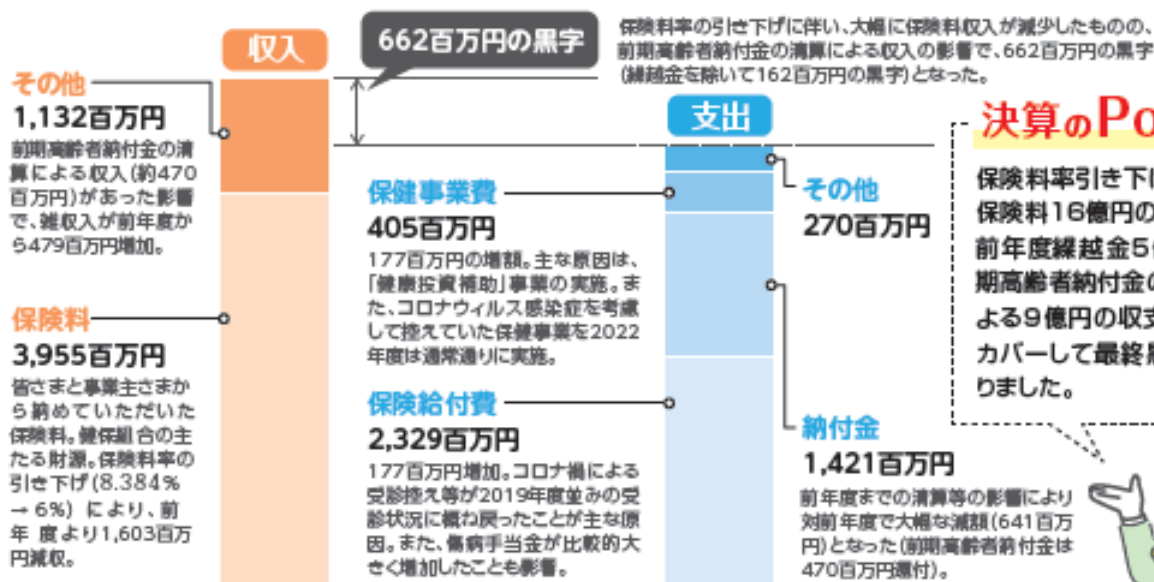
22年度は
黒字決算と
なりました

一般勘定基礎数値

被保険者数 6,567人
保険料率 6%

決算残金

法定準備金残高 1,904百万円
別途積立金残高 6,728百万円



介護勘定

介護保険にかかわる費用勘定

85百万円の黒字

収入

科目	決算額(百万円)
介護保険収入	788
その他	91
合計	878

支出

科目	決算額(百万円)
介護納付金	793
その他	0
合計	793

介護勘定基礎数値

保険料率 1.8%

決算残金

介護準備金残高 94百万円